

25年4月主要5港コンテナ統計 概要

○4月の5港コンテナ貨物量 コロナ前比増減無しで、コロナ前水準を回復。

- ・5港計の前年同月比は5か月連続増の3.1%。直近1年間は2.1%増。コロナ前(19年)比は増減無し。
- ・輸出実入の前年同月比は2か月ぶりの増、2.7%、直近1年間比▼1.8%。コロナ前比は▼5%
- ・輸入実入は8か月連続増の4.2%、直近1年間比5.0%増。コロナ前比1%増。

○4月の各港

- ・輸出入の5港計の前年比の増加は、3.1%。神戸を除く4港が増加。19年比は東京と神戸が減。
- ・東京の計(5.1%増)は、13か月連続増。増の要因は輸入実入(5.5%増)と輸出空(8.9%増)。19年比▼2%。輸出実入0.6%増で10か月ぶりの増。19年比▼17%。直近1年間比▼8.8%。航路別では東南アジア航路の減が縮小し、中国航路の増が寄与。輸入実入5.5%増で13か月連続増、直近1年間比は7.9%増。19年比は3%増。
- ・横浜港の計(3.3%増)は3か月ぶりの増、19年比4%増。増の要因は輸出実入が2か月ぶりの増で5.2%。輸入実入も3か月ぶりの増で4.5%、19年比4%増。空コン輸入も3か月ぶりの増9.4%。19年比1%増。今後はトランプ関税の影響が注目される。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、約22万TEUで前年同月比4%増、19年比は5%増で、落ち着いた動きである。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～2月は2万TEU台に、3月は3.6万TEU。4月も3.5万TEUで19年比は6%増、近時、大変動は無い。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

4月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年5月～25年4月	コロナ前(19年4月)
5 港 計	3.1%■	5カ月連続増 ■ ■ ■	2.1%■	0%■
輸出	3.2%■	3カ月連続増 ■ ■ ■	1.7%■	1%▼
実入	2.7%■	2カ月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.8%▼	5%▼
空	4.1%■	11カ月連続増 ■ ■ ■	8.2%■	5%■
輸入	3.0%■	2カ月連続増 ▼ ■ ■	2.5%■	1%■
実入	4.2%■	8カ月連続増 ■ ■ ■	5.0%■	1%■
空	13.6%▼	3カ月連続減 ▼ ▼ ▼	27.7%▼	6%■
東京 計	5.1%■	13カ月連続増 ■ ■ ■	4.0%■	2%▼
輸出	5.2%■	2カ月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.1%■	8%▼
実入	0.6%■	10カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	8.8%▼	17%▼
空	8.9%■	2カ月ぶりの増 ■ ▼ ■	9.9%■	0%■
輸入	4.9%■	13カ月連続増 ■ ■ ■	6.5%■	4%■
実入	5.5%■	13カ月連続増 ■ ■ ■	7.9%■	3%■
空	48.1%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	60.5%▼	24%■
横浜 計	3.3%■	3カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	0.7%■	4%■
輸出	1.9%■	2カ月ぶりの増 ■ ▼ ■	2.3%■	5%■
実入	5.2%■	2カ月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.8%■	8%■
空	7.9%▼	3カ月連続減 ▼ ▼ ▼	3.8%■	4%▼
輸入	5.0%■	3カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	1.1%▼	3%■
実入	4.5%■	3カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	5.0%■	4%■
空	9.4%■	3カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	42.1%▼	1%■
神戸 計	3.3%▼	4カ月連続減 ▼ ▼ ▼	0.7%▼	1%▼
輸出	2.4%▼	3カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	1.6%■	1%■
実入	2.6%■	3カ月連続増 ■ ■ ■	1.4%▼	4%▼
空	17.2%▼	2カ月連続減 ■ ▼ ▼	13.3%■	21%■
輸入	4.3%▼	3カ月連続減 ▼ ▼ ▼	3.4%▼	3%▼
実入	0.3%▼	2カ月連続減 ■ ▼ ▼	1.2%▼	5%▼
空	35.2%▼	7カ月連続減 ▼ ▼ ▼	21.4%▼	28%■

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年3月及び4月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

4月の東京港の航路別の入港隻数

○4月の東京港の航路別の入港隻数

韓国航路のみ増加。他の航路は減少。

- ・ [北米+欧州]航路は35隻、前年同月41隻より▼6隻。直近1年間34隻より1隻増、前前年1年間37隻より▼2隻。
- ・ 東南アジア航路は146隻、前年同月151隻より▼5隻。直近1年間平均142隻より4隻増、前前年1年間平均150隻より▼4隻。
- ・ 韓国航路の隻数47隻で前年同月45隻より2隻増。直近1年間平均45隻より2隻増、前前年1年間平均43隻より4隻増。
- ・ 中国航路の隻数は150隻で前年同月163隻より▼13隻。直近1年間平均154隻より4隻減、前々1年間平均162隻より12隻減。

航路	A 4月隻数	B 前年 4月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年5月～ 25年4月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年5月～ 24年4月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米+欧州	35	41	▲14.6%	34	3.7%	37	▲5.2%	▲8.6%
東南アジア	146	151	▲3.3%	142	3.1%	150	▲2.4%	▲5.3%
韓国	47	45	4.4%	45	5.4%	43	10.4%	4.7%
中国	150	163	▲8.0%	154	▲2.6%	162	▲7.5%	▲5.0%